【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成19年10月11日(2007.10.11)

【公開番号】特開2005-327233(P2005-327233A)
【公開日】平成17年11月24日(2005.11.24)
【年通号数】公開・登録公報2005-046
【出願番号】特願2004-212459(P2004-212459)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　13/10　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　 3/06　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　15/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　 9/445　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　13/10　３４０Ａ
Ｇ０６Ｆ　 3/06　３０１Ｚ
Ｇ０６Ｆ　15/00　３１０Ｂ
Ｇ０６Ｆ　 9/06　６１０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成19年8月23日(2007.8.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のコンピュータ基板を有するコンピュータ装置を管理する管理コンピュータであって、
前記複数のコンピュータ基板のそれぞれにおける管理情報を有し、
端末装置から前記複数のコンピュータ基板のうち1つを使用する要求を受けたとき、該要求における使用の対象であるコンピュータ基板が使用できない状態の場合、
前記管理情報を用いて、前記端末装置に対し、前記複数のコンピュータ基板のうち使用可能な状態のコンピュータ基板を割り当て、該割り当てた旨を前記端末装置へ通知することを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項２】
請求項1記載の管理コンピュータにおいて、
前記コンピュータ基板が使用できない状態は、該コンピュータ基板に障害が発生している状態であることを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項３】
請求項2記載の管理コンピュータにおいて、
前記使用可能な状態のコンピュータ基板を割り当てる際、該割り当てたコンピュータ基板及び前記使用できない状態のコンピュータ基板における、前記管理情報を変更することを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項４】
請求項3記載の管理コンピュータにおいて、
前記管理情報は、前記コンピュータ基板における番号、電源状態、使用するユーザ名、及び稼動状態を含むことを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項５】

請求項4記載の管理コンピュータにおいて、
前記使用する要求は、前記コンピュータ基板に対し、休止状態から再開する要求であることを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項６】
請求項4又は5記載の管理コンピュータにおいて、
前記使用可能な状態のコンピュータ基板を割り当てる際、該コンピュータ基板に対して、起動指示を行うことを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項７】
請求項4乃至6のいずれか1つに記載の管理コンピュータにおいて、
前記管理情報は、さらに、前記複数のコンピュータ基板のそれぞれにおける属性情報を含み、
前記使用可能な状態のコンピュータ基板割り当てにおいて、前記属性情報を用いて、前記端末装置の使用対象であるコンピュータ基板と同じ属性情報を持つコンピュータ基板を割り当てることを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項８】
請求項7記載の管理コンピュータにおいて、
前記使用可能な状態のコンピュータ基板割り当てにおける属性情報として用いる情報は、前記コンピュータ基板におけるCPU、メモリ及び表示機能回路の性能であることを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項９】
請求項4乃至6、及び8のうちいずれか1つに記載の管理コンピュータにおいて、
前記使用可能な状態のコンピュータ基板割り当てにおいて、前記端末装置の要求における利用の対象であるコンピュータ基板と同じ属性情報を持つコンピュータ基板を割り当てられない場合、所定の基準に従って、コンピュータ基板を割り当てることを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項１０】
請求項9記載の管理コンピュータにおいて、
前記所定の基準は、前記属性情報におけるCPU及びメモリの比較によって行われることを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項１１】
請求項4乃至6、8、及び10のうちいずれか1つに記載の管理コンピュータにおいて
前記端末装置に使用可能な状態のコンピュータ基板を割り当てられない場合、割り当てを中断することを特徴とする管理コンピュータ。
【請求項１２】
請求項11記載の管理コンピュータにおいて、
前記割り当てを中断した場合、前記端末装置へ前記中断を通知することを特徴とする管理コンピュータ。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】管理コンピュータ